

都政の「最前線」で働く。 東京都議会活動レポート

2025
spring

東京都議会議員
港区選出

かんの弘一 こういち

都議会でのしごと 経済・港湾委員会 理事/予算特別委員会 委員

■発行/菅野弘一事務所 〒108-0071 東京都港区白金台3-17-4 TEL03-3445-8211 <https://www.kanno-ko.com/>



都民の生活を守り未来を拓く 最大規模の予算が成立!!

東京都議会 令和7年第一回定例会が閉会し、令和7年度の東京都予算が成立しました。
不確実性が増す社会情勢の中、未来を見据えて東京の可能性を切りひらく過去最大規模の予算となりました。わが会派も「選択」と「集中」の観点にたち、少子化や物価高騰、防災など、先送りできない課題への対策を迅速かつ効率的に行えるよう審議に努めました。

予算総額 17兆^{8,497}億円 前年比7.8%増 財政規模はスウェーデンや スイスの国家予算に匹敵	一般会計 9兆^{1,580}億円 前年比8.3%増 子育て支援・インフラ整備・防災 など行政サービスに使うお金	特別会計 6兆^{6,993}億円 前年比8.2%増 都営住宅の管理等18の特定 事業・資金について使うお金	公営企業会計 1兆^{9,924}億円 前年比4.1%増 上下水道・都バス・都営地下鉄等 東京都が経営する企業のお金
	都税収入 6兆^{9,296}億円 前年比8.5%増 企業業績の好調と雇用環境の改善で4年連続増収	基金残高 1兆^{6,570}億円 普通会計ベース 25年度末残高 家計で言えば貯金。コロナ禍前 2兆6,267億円	

都議会自民党の 重点政策

都議会自民党が政策集「7up! TOKYOプロジェクト」に基づき主張した施策が予算化されました。真の豊かさを東京に取り戻すべく今後も努めます。

物価高騰支援

物価高騰支援 都民と事業者を守る！ 1,671億円

喫緊の課題として物価高騰を踏まえた経済対策が不可欠。セーフティネット支援や賃上げ・価格転嫁対策を進めるとともに、物価高騰の影響が大きい業種（運輸業等）への支援を強化。
令和6年度の物価高騰対策予算
当初予算 ▶ 1619億円
9月補正予算 ▶ 337億円
国の交付金に添える補正予算 ▶ 563億円
最終補正予算 ▶ 516億円※
【支援事業費】3035億円
※国の補正予算分363億円を含む

医療体制強化

地域医療の確保 都民の命を守る！

物価高騰や人件費の増加が病院経営を圧迫。救急告示医療機関の減少、高齢者人口の増加などの状況を踏まえ、地域医療の確保に全力を尽くす。

東京アプリで 7,000東京ptを付与

本年秋に実施。15歳以上の都民の方、東京アプリのダウンロード、マイナンバーによる本人確認が要件。
※決済事業者のポイントに変換

雇用促進減税で 手取りをUP!

パート労働等の方の社会保険料負担を和らげる仕組みづくりを行う企業を支援。手取りUPを実現すると共に人手不足解消もめざす。

自然災害から命を守る

TOKYO強靱化 プロジェクトを 全力で進める!! 6,222億円

地震・風水害対策を徹底強化！
激甚化する風水害や首都直下地震等から都民を守るTOKYO強靱化プロジェクトを全力で推進。

- ◆護岸・調節池等の整備
時間50ミリ降雨に対する護岸等の整備、年超過確率1/20規模の降雨に対応する調節池等を整備
- ◆避難所整備・トイレ確保など区市町村を支援
避難所の環境整備や発災時に使用できるトイレ確保等について区市町村への支援を実施(補助率1/2)

デフリンピックと 世界陸上の成功を！

世界陸上<9/13~21>、夏季デフリンピック<11/15~26>が東京で開催。都民の皆様も参画できる取り組みも今後展開してまいります。

少子化対策・子育て支援

子育て家庭の 負担を軽減！ 少子化対策を推進！ 6,103億円

子供・若者が主役の社会の実現
少子化対策にはもはや一刻の猶予もありません。子育て世代の負担を軽減し若者や子供の生活を豊かにする政策を推進します。

- ◆保育料等第1子も無償化
国が実施するまでの間、東京都独自に年齢や所得制限を撤廃し保育料等の第1子無償化を本年9月から実施します。
今後も子育て世帯を応援するため、家賃補助の実現にむけて取り組みます。

シルバーパスの 負担額を引き下げ にカード化が実現

ICカード化により利便性が飛躍的に向上。制度見直しまでの間、住民税課税者の年間負担額を約40%減の12,000円に。

TOKYO 安心・安全 + 「最前線」

対策急務 編

道路陥没事故を受け 緊急点検・補修を実施！

八潮市で起きた痛ましい道路陥没事故を受け、都内下水道管の緊急点検と補修を実施しています。

1月30日までに道路陥没が発生した場合に影響が大きい国道および都道下に布設されている下水道管の上部路面約1200kmを緊急巡視して、異常がないことを確認しています。

今後さらに内径2m以上で、大規模下水処理場に接続している下水道管（約19km）と腐食する恐れの大さい下水道管（約24km）の内部目視点検、路面下の空洞調査を実施して参ります。

あのような大事故が起こらないよう未然防止に努めます。



道路下の状態を調査・点検する「空洞探査車」

闇バイトから都民を守る 施策を推進

SNSなどを通じて一般の人、特に若者が犯罪に巻き込まれる、いわゆる「闇バイト」が大きな問題になっています。

防犯カメラの新設や更新等の経費への補助率を引き上げ、町会・自治会や商店街での設置をすすめ、安全対策を推進するとともに、AIを活用したモニタリングツールを導入することでSNS上の犯罪実行者募集情報の収集を自動化し、匿名・流動型犯罪集団から都民を守ります。

TOKYO予算見える化ボード

東京の財政、令和7年度予算を詳しく知りたい方はこちらをご覧ください。



令和7年度東京都予算案の概要

東京都議会自由民主党 政策集「7up! TOKYOプロジェクト」(PDF)



都議会のしくみ 委員会のしごとを紹介します No.7 経済・港湾委員会

東京都が扱う分野は広範にわたり、議会で審議すべき議案も数多く存在します。限られた会期内で議案や請願・陳情を専門的かつ詳細に審議するため、**9つの常任委員会**が設置されています。

現在、私はそのうちの一つ、経済・港湾委員会に所属しています。経済・港湾委員会では、「産業労働局」「港湾局」「中央卸売市場」「労働委員会事務局」が所管する事業や案件について審議します。

産業労働局



「産業の活性化」と「雇用の確保」が産業労働局が果たすべき重要な役割です。

企業に対する創業・販路開拓・資金繰りの支援や、求職者に対する就業支援などが代表的な仕事となっています。

物価高騰が深刻な問題となっている現在、都内45万企業のうち99%を占める中小企業への支援や雇用対策が重要性を増しています。

また、「働き方改革」の実現に向けた取り組みを進めているのも産業労働局です。

港湾局



首都圏経済を考えるうえで、東京港の果たす役割はとても大きなものです。

港湾局は、東京港の整備や管理運営をはじめ、津波や高潮などの水害対策の要となる水門・防潮堤の整備など私たちの暮らしにかかわる大きな役割を果たしています。

また、臨海副都心や、海上公園などの整備や、伊豆諸島・小笠原諸島の空港や港など、島しょ部の生命線ともいえるインフラの整備管理も大切な仕事の一つです。

中央卸売市場



東京都には豊洲、大田、淀橋など中央卸売市場が11か所開設されており、経済・港湾委員会がそれらを所管しています。

各市場は東京の食の安全と円滑な流通を守るための卸売の拠点として機能しています。

平成30年10月には委員会での数々の議論を経て豊洲市場が開場し現在は首都圏の基幹市場として機能しています。今後は市場の財政基盤の強化や老朽化した市場設備の更新などが課題となります。

(東京都WEBサイト「都庁の仕事(各局紹介)」よりピクトグラムを引用。)

労働委員会事務局



労働委員会は、労働者と使用者（企業等）のそれぞれを代表する委員と学識経験者など、立場の異なる三者の委員によって構成される準司法的な機関です。

労働条件をめぐるトラブルや不当労働行為の有無について公正・中立の立場から審査や調整を行っています。

経済・港湾委員会が所管している労働委員会事務局は、労働委員の仕事に補佐し、審査や調整に関わる事務を行っています。

令和7年
3月19日

付託議案審査(質疑)

港湾局

お台場海浜公園の リニューアルについて

テーマ #お台場海浜公園 #臨海副都心



経済・港湾委員会にて質疑を行う

臨海副都心は開発から30年が経過し、有明・青海地区での開発が進んだことで、職・住・学・遊のバランスが取れた、東京を代表する街へと成長してきました。

私の地元、港区台場地区は開発初期から商業施設やホテルが開業し、臨海副都心の賑わいの中心として大きな役割を果たしてきました。

お台場海浜公園は、その象徴的な施設の一つであり、地元住民や観光客に親しまれている公園です。レインボーブリッジ越しに都心を見渡す絶景や、都内では貴重な砂浜を有する水辺の

環境など、観光資源としてのポテンシャルも非常に高い公園です。

しかし近年、公園の老朽化が進んでおり、都がその都度修繕を行っているものの、住民からは「リニューアルしてほしい」という声が多く上がっているのが現状です。お台場海浜公園のリニューアルが実現すれば、台場地区はもちろん、臨海副都心全体がさらに活気づくことが期待されます。そこで、都に対し、公園のリニューアルに取り組むべきと質問しました。

港湾局 臨海開発部長 答弁

- 都はこれまで、賑わいと自然あふれる海辺を目指し、海上公園の整備を進めてきており、お台場海浜公園は、その中でも最初に整備された海上公園の一つ。
- 令和7年には、海上公園の誕生から50周年という節目を迎えることから、これを契機に公園の再整備や管理の在り方について検討を進めるため、今年度中を目途に「**お台場海浜公園をよくする会**」を設置する。
- 今後、この「よくする会」を活用し地域住民や進出事業者、地元区、指定管理者など幅広い関係者の意見を伺いながら、公園を訪れる多くの皆様に親しまれるよう、リニューアルに向けた調整を進めていく。

TOPICS

政治倫理条例検討委員会の設置について

東京都議会自由民主党の政治資金収支報告書への不記載について、都民の信頼を失墜させる事態を招いたことを受けまして、東京都議会自由民主党は、都民ファーストの会東京都議団と都議会公明党と共に「政治倫理条例検討委員会」の設置を共同提案し設置が決定いたしました。

今後はこの委員会ですっきりと議論を深め、政治資金収支の透明性の確保を徹底し再発防止に努め、率先して信頼回復に取り組んで参ります。

かんの弘一 事務所

【東京都議会 自由民主党】

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 TEL：03-5320-7212

【皆様の都政へのご意見をお聞かせください！】

〒108-0071 東京都港区白金台 3-17-4 第一松島ビル 1階

TEL：03-3445-8211 FAX：03-3445-5155 ✉ info@kanno-ko.com